

同時発表

東北地方整備局
宮城県

平成23年4月27日

河川局 防災課

東日本大震災で被災した 東北地方の公共土木施設の災害査定を開始します

東日本大震災被災地域の早期の復旧・復興に向け、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づく国庫負担申請のあった東北地方の自治体において、5月10日より災害査定を開始しますのでお知らせします。

○災害査定概要

県名	今回査定件数(予定)	実施期間	査定箇所
宮城県	268件	5/10(火)～5/20(金)	白石市ほか
福島県	705件	5/10(火)～6/3(金)	白河市ほか
仙台市	97件	5/10(火)～5/27(金)	

※上記の件数は国庫負担申請のあったもののうち4月27日現在で実施を予定しているものを記載しており、変更があり得ます。

※岩手県等の査定についても日程調整等を進めています。

○災害査定官等

宮城県：本省河川局防災課 桑原 誠（くわはら まこと）
平石 進（ひらいしすすむ）他9班

福島県：本省河川局防災課 岩館 知哉（いわだてともや）
西本 靖（にしもとやすし）
桑原 誠（くわはら まこと）他17班

仙台市：本省河川局防災課 桑原 誠（くわはら まこと）他4班

なお、今回の大震災被災施設に係る災害復旧事業については、4月12日に記者発表した災害査定の簡素化の措置により迅速な処理を図っていきます。（別添参照）

問い合わせ先

（災害査定全般） 国土交通省 河川局防災課 課長補佐 木村 秀治

代表電話 03-(5253)-8111（内線）35752 直通電話 03(5253)8458

（現地等に関する事） 東北地方整備局 企画部防災課長 熊谷 順子

代表電話 022(225)2171（内線）3411

平成23年4月12日
河川局防災課

平成23年東日本大震災に関する災害復旧の迅速化に向けた 災害査定額の簡素化について（お知らせ）

東日本大震災被災地域の早期の復旧・復興を支援するため、災害復旧の迅速化に向け次のとおり自治体の災害復旧事業の査定を大幅に簡素化することと通知しましたのでお知らせします。

①設計図書の簡素化

平面図や被災状況写真を航空写真で代替、復旧計画図を標準断面図で作成など

②総合単価使用限度額の拡大

積上げ積算をしなくてもよい限度額を通常の1千万円未満から1億円未満に拡大

③机上査定額の拡大

実地によらずに査定ができる限度額を通常の3百万円未満から5千万円未満に拡大

なお、自治体の災害復旧工事は、応急工事として国の災害査定を待たず被災直後から可能で、既に多くの箇所で開催されています。

問い合わせ先

国土交通省河川局

防災課 課長補佐 木村 秀治 （内線35752）

電話 代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8836

東日本大震災 災害査定の大幅な簡素化

復旧・復興に向けた支援：災害査定の大幅な簡素化

- 設計図書の大幅な簡素化 → 業務量を約1/10に削減
- 総合単価使用限度額の大幅な拡大 → 業務量を約1/3に削減
- 机上査定額の大幅な拡大 → 業務量を約1/3に削減

簡素化項目	通常	東日本大震災	新潟県 中越地震	阪神・淡路 大震災
		岩手県・宮城県 福島県・茨城県 栃木県・千葉県 仙台市・千葉市	新潟県	兵庫県・神戸市
設計図書の簡素化	—	実 施	—	—
総合単価使用限度額	1千万円未満	1億円未満	5千万円未満	5千万円未満
机上査定額	3百万円未満	5千万円未満	1千万円未満	1千万円未満